

特集 1

みんなで支える！ 業務実践への視野を広げる臨床看護研究 2

負担ばかりが多くなる方法では臨床看護研究は成果が上がらないばかりか継続すらできない。看護研究を効果的に実施するにはどのようにマネジメントすればいいのか。倫理審査や分析方法など、研究を進める際にぶつかる壁をどう乗り越えるか解説する。

特集 2

マネジメントリフレクションで 管理の質向上をめざす

経験学習モデルとコーチング機能を活用した新しいタイプの管理者向け集合研修手法であるマネジメントリフレクションを紹介する。まず、同じ役職の複数の管理者が集まり、日々経験する意思決定の機会やマネジメント経験を振り返り（リフレクション）、共有する場を設定し、自分を客観視していく。さらに、メンバーからの評価や、他の管理方法などの示唆をもらいながら（コーチング）気づきと学びを得て概念化を行ない、日々の管理の質向上をめざす。

[新連載]

●新・変革期の師長学 1

看護管理学と看護職生涯発達学の根源にあるもの：平井さよ子さんからの宿題

佐藤紀子

[特別記事]

●オーストラリアの看護師免許登録・更新制度

網野寛子

編集後記

●今回は昨年の9号に続き、臨床看護研究を特集しました。弊誌宛に届く投稿論文のなかにも臨床の看護師さんの研究は多くありますが、研究担当者やそれを支える先輩看護師、管理者の方々の工夫を知ること、できあがった論文の奥にある思いまで感じられるようになった気がします。本来の業務に加えて行なうことですので、さまざまな困難があると思いますが、苦勞し努力したことほど、乗り越えたときの達成感は大いいものです。最近、周囲の人々に支えられていると感じることが多くありますが、それによって自分もまた誰かを支えたい、よい環境をつくっていきたいという思いを抱きました。困難なシチュエーションの共有により絆が強まり、よりよい職場づくりにもつながっていくのではないかと思います。（西窪）

●日本看護協会が公益社団法人となって2年目を迎えた。公益化によって、看護職のためだけでなく国民全体に有益な事業を行なっていくことになる。職能団体が社会のなかでの存在意義をどう強化していくのか、通常総会を終えた坂本さんが会長に話をうかがった。喫緊の課題に對し将来を見据えて具体的にどのように取り組んでいるのか、真摯に向き合っている姿が印象に残った。ニーズに応える以前にニーズを先読みし、常に先手を打っていくという姿勢は、これまでなかった大きな価値を生み出すことにつながっていくのではないだろうか。「看護はひとつ」。日本看護連盟綱領にある言葉である。看護師一人ひとりの思いを実現していくリーダーたちに思いを届け、そのリーダーたちの声をじっくりと聞いていきたい。（早田）

看護管理 第22巻第9号

2012年8月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2012, Printed in Japan

定価 1575 円（本体 1500 円 + 税 5%）

2012 年年々ぎめ予約購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

（いずれも税込、送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当 金子、西窪、早田）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複写権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、（株）医学書院が保有します。

【JCOPY】（社）出版者著作権管理機構委託出版物）

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者の声」を募集しています。

職場などでの感動的なエピソード、困っている問題、また弊誌への感想をお寄せください。掲載者には粗品を差し上げます。

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

twitter http://twitter.com/kangokanri